

トヨタ紡織、LEXUSの新型クーペLCにシート、内装品が採用

～高度なモノづくり技術で、上質な車室空間を実現～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：石井 克政^{いししいよしまさ}）は、匠の技で先進的なデザインと機能性を両立したシートや内装品が、今月発売されたLEXUSの新型ラグジュアリークーペLCに採用されました。内装システムサプライヤーとして、次世代のLEXUSを象徴するクーペにふさわしい手触りや質感を追求し、上質な車室空間を実現しています。

今回、新型LCに採用された主な製品は以下のとおりです。

▽シート：表皮一体発泡工法により、先進的なデザインと高い乗り心地を両立

優れたフィット感と高いホールド性を実現した表皮一体発泡工法によるシートは、2013年5月発売のLEXUS IS“F SPORT”を皮切りに、LEXUSラインアップに多く採用され、新型LCのスポーツシート^{※1}にも搭載されました。また、本革シート^{※2}は、シートバックの主要部分がショルダー部分まで一体となり、背中付近で包み込まれるようなレイヤー構造を活用し、次世代のLEXUSを象徴するクーペにふさわしい先進的なデザインを実現しています。乗り心地を徹底的に追求するとともに、フォルムやステッチラインにもこだわり、流れるような美しさを持つシートに仕上がっています。



スポーツシート

※1：LC500h/LC500h “S Package”、
LC500/LC500 “S Package”に標準装備



本革シート

※2：LC500h “L Package”、
LC500 “L Package”に標準装備

▽ドアトリム：ドレープ形状と、より美しく際立てるイルミネーション

従来にない立体的なデザインのドレープ形状。さらにドレープの上部にライン状のイルミネーションを設置。イルミネーションによって作り出された影が、ドレープ形状をより立体的に映し、美しさを際立たせています。



トヨタ紡織はこれからも、「世界中のお客様に最高のモビリティライフを提案し続ける会社」として、“QUALITY OF TIME AND SPACE” –すべてのモビリティの中で人が過ごす、より上質な時間や空間の提供を目指していきます。



〈その他主な採用部品〉

内外装部品：天井、カーペット、スカッフプレート、ピラートリム、サイレンサー、サンバイザー、パッケージトレイ、ラゲージ、サイドトリム、ベルトウェビング

ユニット部品：エアクリーナー、キャビンエアフィルター、オイルフィルター など

以上